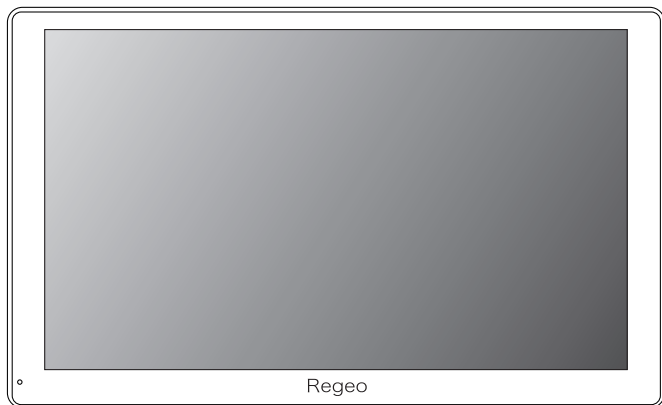


Regeo

MZ-924SC

取扱説明書

9インチポータブルディスプレイオーディオ



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・取付・使用方法で
お使いください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読み
ください。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」・「販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

<販売店様へ>

接続、取付作業が完了しましたら、本書はお客様へお渡しください。

目次

はじめにお読みください

安全上のご注意（必ずお守りください）	1	Mirroringモード	39
使用上のご注意（必ずお守りください）	4	SDモード	45
商品構成一覧表	7	Bluetooth	47
各部の名称と働き・機能説明	8	Bluetooth電話	49
取り付け	10	Bluetooth Audioモード	53
電源の入れ方・切り方	16	音声出力設定	55
microSDカードの挿入・取り出し	17	設定	57
メインメニュー	18	その他	61
Apple CarPlayモード	21	トラブルシューティング	62
Android Auto™モード	27	本機で使用できるメディアについて	63
AirPlayモード	33	仕様	64

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージとなります。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり、仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の仕様によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の注意事項をよくお読みの上、取り付けおよびご使用ください。
- 本機の故障や使用による損害またはお客様による全てのデータ（コンテンツ等含む）、アプリケーション、接続機器の破損や損傷、消失によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- microSDカードの取扱には十分注意して、注意事項をよくお読みの上、使用してください。
- 付属品以外の機器やケーブル類を使用した場合による、本機の故障や動作異常について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 接続するスマートフォンやデバイス機器に関して、すべての機器の接続を保証するものではなく、一部機種では接続できない場合もあります。あらかじめご了承ください。





「Apple CarPlay」「Android Auto™」について

- 本製品は「Apple CarPlay」「Android Auto™」に対応しており、スマートフォンとの連携が可能となります。
- スマートフォンのテザリングやWi-Fiを利用したインターネット接続が必要となります。
- インターネット接続による通信費用や契約に関しては、お客様ご負担となります。
- アプリケーションに関するダウンロード費用や課金等に関しては、お客様ご負担となります。
- テザリングやWi-Fiに関する設定や機能については、スマートフォンの各メーカーへお問い合わせください。
- 動画アプリ等をご使用の場合は、定額制プランや大容量プラン等のご加入をお勧めします。
- 全てのスマートフォン接続を保証しているものではありません。
- Apple CarPlayについての詳細は下記のサイトをご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
- Android Auto™についての詳細は下記のサイトをご確認ください。
<https://www.android.com/auto/>
<https://support.google.com/androidauto>


安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。


お守りいただく内容種別を次のイラスト表示で区分し、説明しています。

	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	注意	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	禁止	絶対にしてはいけない事項
	強制	必ず守るべき事項


必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

-  規定容量を超えるヒューズを使用すると火災や発煙・発火、故障の原因になります。
ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご相談ください。(ヒューズ: 2.5A)


運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

-  運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。


取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

-  ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用すると取り付けると、事故の原因になります。


運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

-  走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

-  車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

-  ステアリングシフトレバーブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- ❗ 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12-24Vマイナスアース車で使用する

- ⚠ DC12-24Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- ❌ 煙がでる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。
- 直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

- ❌ 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- ❌ あやまって、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない

- ❗ 内部に金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- ❗ 被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子  を外しておく

- ❗ バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う


- ❗ 取扱説明書に従って正しく配線・取り付けしないと火災や事故の原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

- ❗ 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

安全上のご注意(必ずお守りください)


車載用以外には使用しない

-  車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


強い衝撃を与えない

-  落下させる、叩くなどで衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。


コードをかみこませたり、引っ張ったり傷つけない

-  ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。


必ず付属品や指定の部品を使用する

-  指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。


高温になる場所などに取り付けけない

-  直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。


水のかかる場所や湿気、ほこり・油煙の多い場所に取り付けけない

-  雨や洗車等で水がかかったり、湿気・ほこり・油煙等が入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。


振動の多いところや不安定な場所に取り付けけない

-  強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。


感電の原因になるので、接触禁止

-  車載用以外には使用しない、強い衝撃を与えない、雷が鳴り出したらシガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因になることがあります。


本機の通風孔を塞がない

-  本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

取付中はエンジンを切る

-  本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態で行うと、感電及び故障の原因になります。

磁気性があるものに近づけない

-  本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取り扱いについて

- 本機の使用中による交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障や事故等の損害は、一切の責任を負いかねます。
- 本機を運転の支障をきたす場所や同乗者に危険を及ぼす場所に置いたり、取り付けをしないでください。
- 走行中は、運転者による接続作業や操作、画面注視は行わないでください。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所へ停車してください。運転者の画面注視は法律で禁じられています。
- 長時間連続動作をさせた場合、本機の一部が温かくなる場合があります。長時間皮膚に接触すると低温やけどの原因となる場合がありますので、ご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や極端な高温・低温・多湿になるような環境下に長時間放置しないでください。
- 本機へ無理な力がかかると液晶画面や内部基板等が破損し、故障の原因となりますので、持ち運ぶ際はご注意ください。
- 強く押ししたり、叩く等故意に強い衝撃を本体及び液晶画面に与えないでください。傷の発生や破損、故障の原因となります。
- 液晶画面へのタッチ操作は、先の尖った鋭利なペンや棒等のご使用はおやめください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間視聴しますと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 本機は車載機器専用となります。
- 本機を船舶・航空機等の主航行機器として使用しないでください。
- 本機を登山用地図として使用しないでください。
- 本機は二輪車での使用環境を想定していませんので、二輪車での使用はおやめください。
- 本機は日本国内仕様となります。海外ではご使用にならないでください。

使用上のご注意(必ずお守りください)



取扱上のお願ひ

電波および電波法に関する注意事項

- 本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線設備として技術基準適合を受けています。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- 日本国内のみで使用してください。
- 海外では使用できません。海外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。
- 本機の使用周波数帯(2.4GHz/5GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 下記の電子機器との距離が近い場合、電波干渉により、正常に動作しなくなる場合があります。また、ノイズが生じる場合があります。
→2.4GHzの周波数帯域を使用する電子レンジ、コードレス電話、無線LAN機器等
→テレビ(BS/CSチューナー含む)、ラジオ、ビデオ等のAV機器等
- 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、サービスセンターに御連絡いただき、混信回避の処置等についてご相談ください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合等何かお困りのことが起きた時は、サービスセンターへお問い合わせください。
- 本体の技術基準適合証明ラベルを剥がさないでください。剥がして使用した場合、電波法により罰せられることがあります。
- 分解したり、改造したりすることは電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。
- 本機は電波を使用していることから、第三者が故意または偶発的に傍受することが考えられます。重要な通信および人命に関わる通信には使用しないでください。
- 本機の通信用アンテナは、本体に内蔵されています。植込み型心臓ペースメーカー、植込み型両心室ペースメーカー、バリスジェネレーター、植込み型除細動器以外の医療用電気機器をご使用される場合は、電波による影響について医師や医療用電気機器製造業者などに事前に確認してください。

使用上のご注意(必ずお守りください)

⚠ 本製品の取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準(※)に適合させるため、下図イラストのように運転者の視界を妨げないように取り付けてください。また、フロントガラスおよび側面ガラス(運転席の左右)への取り付けは保安基準第29条に不適合となりますので、絶対におやめください。

※道路運送車両の保安基準 第21条(運転者席)、道路運送車両の保安基準 第44条(後写鏡等)

※最新の保安基準は、国土交通省のWebサイトをご確認ください

前方視界について

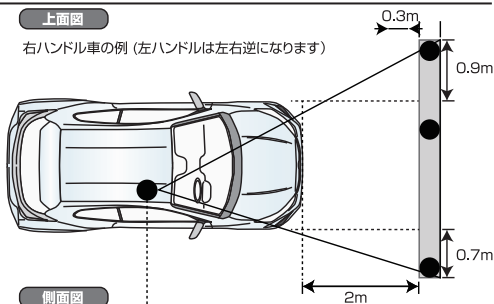
基準概要

自動車の前方2mにある高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)鏡等を用いず直接確認出来ること。

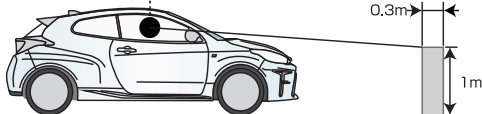
- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱

上面図

右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)



側面図

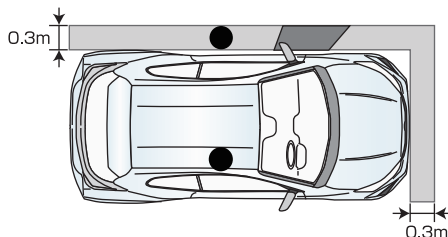


直前直左視界について

基準概要

自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあっては右側面)に接する高さ1m、直径0.3mの円柱(6歳児を模したものを)を直接に又は鏡、画像等により間接に視認できること

- 運転視界基準エリア
- 高さ1m、直径0.3mの円柱
- 適応外エリア
Aピラーまたは室外後写鏡により視界が妨げられるエリア



右ハンドル車の例(左ハンドルは左右逆になります)

商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認して下さい。

同梱物

■ 本体



■ シガー電源アダプター



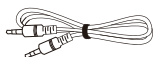
■ 吸盤スタンド



■ 吸盤プレート (3M製粘着シート付)



■ AUXケーブル



■ AUXケーブル変換ユニット



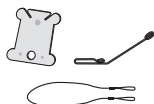
■ クッション材



■ クリーニングクロス



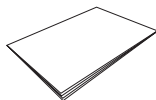
■ 脱落防止ストラップ



■ ケーブルクランパー (3個)



■ 取扱説明書



■ 保証書



⚠ 使用上のご注意

1 シガー電源アダプターについて

- 付属のシガー電源アダプターは、車両のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤動作の原因になることがあります。
- 長時間本機を使用しない場合、シガー電源アダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。
- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。

2 吸盤スタンドの使用について

- 吸盤スタンド(取付用シート)は、運転に支障をきたさない位置またはエアバッグ等の安全装置の動きを妨げない位置にお取り付けください。また、取り付けの際は取り付けようとする箇所の強度が十分に確保されているかを必ず確認してください。
- 吸盤スタンド(取付用シート)は、ほかの器具と組み合わせでのご使用はおやめください。脱落や落下する恐れがあります。

3 液晶保護フィルムについて

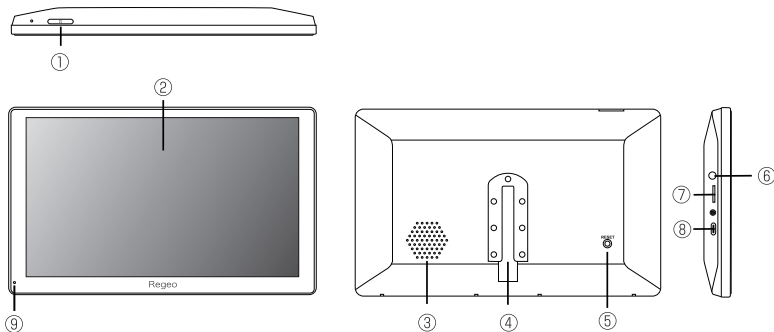
- ご購入時、液晶画面に保護フィルムが貼付されていますので、剥がしてからご使用ください。

4 AUXケーブルおよびAUXケーブル変換ユニットについて

- 必ず付属品のAUXケーブル、AUXケーブル変換ユニットをご使用ください。

各部の名称と働き・機能説明

本体



- ① **電源ボタン**
短押し:スクリーンオフ(画面消し)します
長押し:電源をオフにします(電源オフ時は電源をオンにします)
- ② **タッチパネル(液晶ディスプレイ)**
- ③ **スピーカー**
- ④ **スタンドスライドレール**
吸盤スタンドを取り付けます
- ⑤ **リセットボタン**
本機をリセットすることができます
- ⑥ **AUX OUT(φ3.5)**
付属のAUXケーブル変換ユニットを接続します(詳細はP56参照)
- ⑦ **microSDカード挿入口**
市販のmicroSDカードを挿入します
- ⑧ **シガー電源アダプター接続端子(USB-C)**
付属のシガー電源アダプターを接続します
- ⑨ **マイク**
発話や音声認識に使用します

各部の名称と働き・機能説明

⚠ 注意

- 付属されているシガー電源アダプター以外は絶対に使用しないでください。正常に動作しなくなったり、故障の原因となります。
- 本機とパソコンの接続は、本体の内蔵メモリが破損する可能性がありますので、行わないでください。
- microSD カードを挿入する場合は、挿入する向きにご注意ください。
- microSD カード以外のは挿入しないでください。金属類や燃えやすいもの等を挿入すると火災・感電の原因となります。
- 本機の電源がオンの状態で microSD カードの挿入や取り外しをしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 各メディア再生中に microSD カードの挿入や取り外しをしないでください。故障や誤動作の原因となります。
- 本機はすべての microSD カードの動作を保証するものではありません。
- microSD カード内の大切なデータはバックアップを取ることをお勧めします。microSD カード内のデータ消失およびそのほかの損害が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ボールペンやシャープペンシル等でタッチパネルに触れると傷つけたり、正しく動作しない場合がありますので、おやめください。
- タッチパネルや外周枠を強く押さないでください。強い圧力をかけると液晶の劣化や故障の原因となります。お手入れの際は、十分に注意してください。
- 液晶を固い布や強い力で拭かないでください。液晶の劣化とタッチパネルを傷つける原因となります。
- 極端に温度の高い場所と低い場所に本機を放置すると、液晶の劣化や故障の原因となります。
- 周囲の温度が高温、低温時には液晶表示が見にくくなったり、反応が鈍くなったりします。これはタッチパネルの特性によるものであり、故障ではありません。
- 液晶のお手入れは付属のクリーニングクロスを使用し、画面を軽く拭いてください。
- タッチパネル部分が破損した場合は、パネル部分には絶対に触れないでください。

取り付け

取り付けの前に

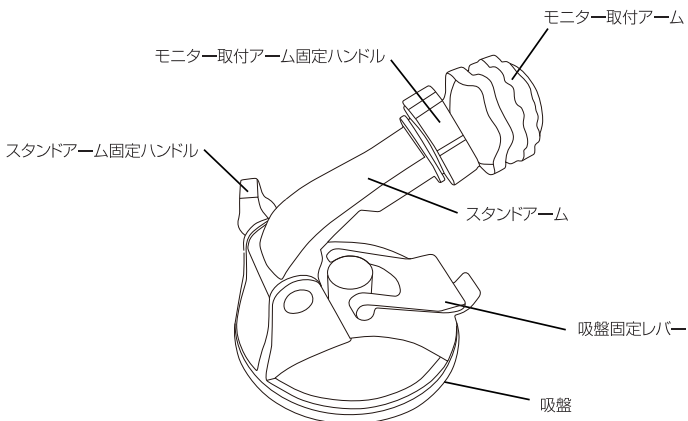
- エアバッグが装着されている車に取り付ける場合、絶対にエアバッグの作動を妨げる場所には設置しないでください。
※お買い上げの販売店または専門業者にご相談の上、取り付け場所を決めることをお勧めします
- 吸盤スタンドならびに取付用シートの設置場所は、ダッシュボード上が平らな場所を選んで設置してください。
- 吸盤スタンドをダッシュボード上に置いた際、吸盤の外周がダッシュボードと均等に密着し、隙間がないことを確認して取り付けしてください。

取り付け時のご注意

- 付属品の吸盤スタンドおよび取付用シートをご使用ください。
- フロントガラスには絶対に取り付けないでください。
- 吸盤スタンドや取付用シートの貼り付け場所は、必ず付属のクリーナークロスできれいに拭き、ほごりや油分等を取り除き、乾いた状態で貼り付けてください。
※車種によっては、クリーナークロスでダッシュボードが変色する場合がありますので、あらかじめ目立たない部分で試してからご使用ください。
- 取付用シートは貼り直しすると粘着力が低下しますので、おやめください。
- 運転前に吸盤が確実に吸着していることを確認してください。

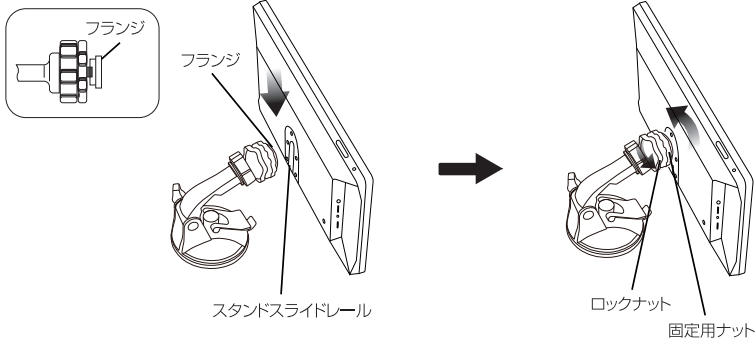
吸盤スタンドの取り付け

1. それぞれの固定ハンドルを緩め、スタンドアームとモニター取付アーム部の上下位置（角度）を調整し、固定ハンドルを締めて固定をします。



取り付け

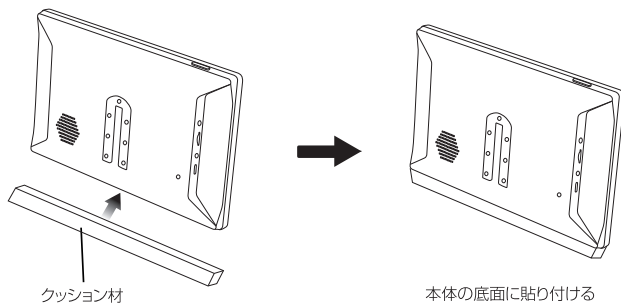
2. 本体裏面のスタンドスライドレールにフランジを合わせてスライドさせます。
固定用ナットを締めた後、ロックナットを締めて固定します。



3. ダッシュボード上の見やすい位置に取り付けます。
※取り付け位置が決まったら、一度吸盤スタンドから本体を外してください

クッション材を使用する

振動によるグラつきやダッシュボードへの傷を防ぐため、本体の底面に付属されているクッション材を貼り付けてください。
クッション材がダッシュボードにあたるように調整してください。



取り付け

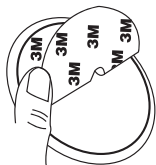
取付用シートを貼り付ける

ダッシュボードの材質や表面の状態によって、吸盤の吸着力が十分得られないことがあります。その場合、必ず付属の取付シートをご使用ください。

取付用シートを貼り付ける前に

- ・取付用シートの貼り付けは一度のみです。貼り直しはできませんので、慎重に作業を行なってください。
- ・取付用シートを貼り付ける場所をクリーナークロスできれいに拭いてください。
- ・空気が入らないように端から貼って、強く押し付けてください。
- ・気温が低い場合（20℃以下）は、粘着力が低下しますので、車内ヒーターで車内温度を上げてから貼り付けてください。
- ・貼り付け後、粘着力を高めるため、24時間は取付用シートのみ状態で放置してください。

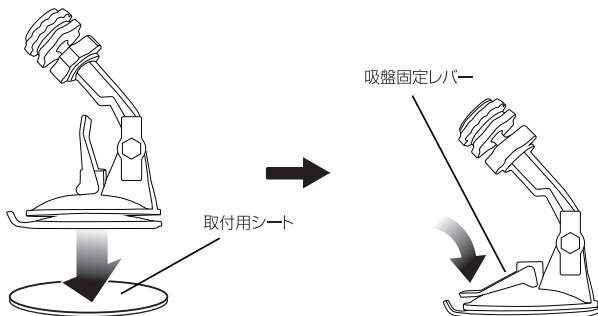
1. 取付用シートのはくり紙をはがします。



2. 設置場所をクリーナークロスできれいに拭き、乾燥されている状態で取付用シートを貼り付けます。

取付用シートに吸盤スタンドを取り付ける

1. 吸盤面についている吸盤スタンド保護シートをはがして、取付用シートに強く押し付けながら貼り付け、吸盤固定レバーを倒し吸着させます。



取り付け

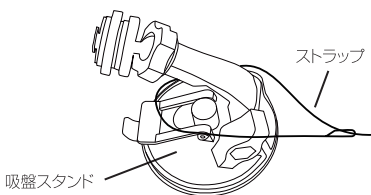
脱落防止ストラップの使い方

本機を安全にご使用いただくために、必ず本製品が脱落しないように車両と本体をストラップで繋いでいただき、脱落防止をおこなってください。

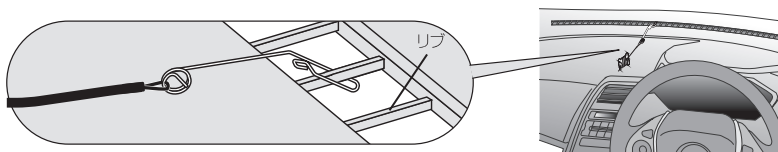
1.フックが丸くなっている部分へストラップを通し、結んで取り付けます。



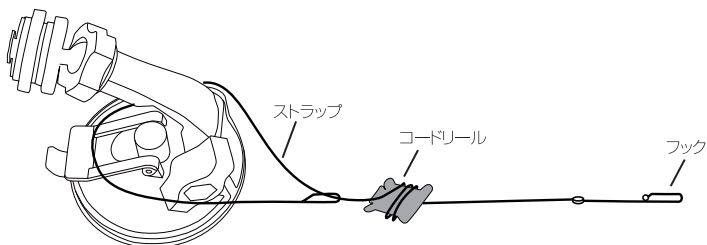
2.専用スタンドの隙間にストラップを通し結んで取り付けます。



3.フックを車両のデフロスタ(フロント部分のエアコン送風口)のリブ部へ取り付けます。



4.スタンドの位置を固定して、余ったストラップをコードリールに巻きつけて緩まないように長さを調整します。



取り付け

吸盤スタンドへ本体を取り付ける

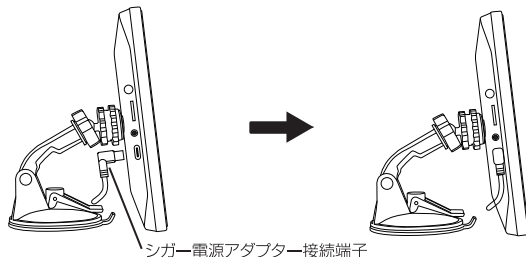
1. 本体裏面のスタンドスライドレールにフランジを合わせてスライドさせます。
固定用ナットを締めた後、ロックナットを締めて固定します。

本体を取り付ける時は ...

- ・吸盤スタンドのアーム固定ハンドルをしっかりと締めてください。
- ・固定が弱いと走行中、車の振動等により固定ハンドルが緩み、本体の取付角度が変わる恐れがあります。

シガー電源アダプターを本体に取り付ける

1. 付属のシガー電源アダプターを接続端子へ差し込みます。

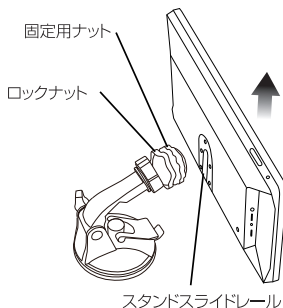


注意

- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。
- シガー電源アダプターのケーブルの配線(取り回し)方法によっては、他の機器とノイズ干渉する可能性があります。その場合は、配線の取り回しを見直してください。

本体の取り外し方

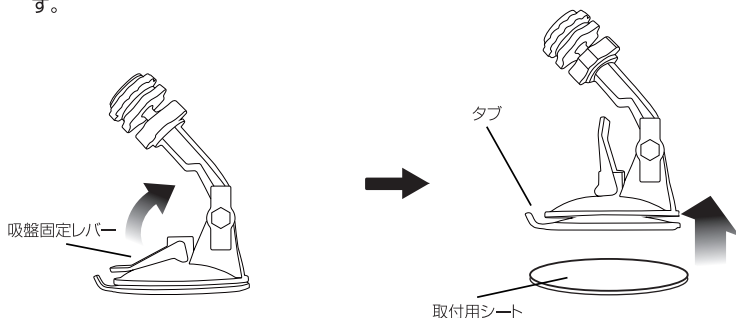
1. ロックナットを緩めた後、固定用ナットを緩めて本体を上方向にスライドさせます。



取り付け

本体の取り外し方

1. 吸盤固定レバーを上げ、タブ（吸盤のつまみ）を利用し、ゆっくりと慎重に取り外しをします。



⚠ 注意

- 本機は道路交通法及び関連する法令・規定類に抵触しないよう正しくダッシュボードへ取り付けてください。
- 取り付けに関しては、「使用上のご注意」をよくお読みの上、取り付けを行ってください。
- 運転に支障となる場所には取り付けしないでください。
- シートベルトやエアバッグ等の安全装置の動きを妨げる場所には、絶対に取り付けをしないでください。事故の際、安全装置が働かず、怪我の原因となります。
- 一度取り外した取付用シートは粘着力が低下します。再度の使用はおやめください。本機が落下して怪我の原因となります。また、無理に剥がしますと、車のダッシュボードに損傷を与える場合がありますので、ご注意ください。
- 吸盤スタンドによる高さや角度調整時、ハンドルを確実に締めてください。
- 取り付けの際は、必ず付属されている部品で取り付けてください。他の器具や部品を使うと、脱落や落下、破損する恐れがあります。
- 本機は自動車専用用品となりますので、自動車以外には使用しないでください。
- 高温・低温時は吸盤の吸着力が低下します。車内が適温になってから作業を行なってください。
- 取り付け・取り外しは、無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。破損の原因となります。
- ダッシュボードに取り付けた状態で長期間放置すると、吸着力が低下し、脱落する場合があります。運転時には取り付け状態を確認してください。
- 本機の取り付け・取り外しにおいて、本機およびダッシュボードやそのほかの箇所に対し、変形や損害が生じて弊社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

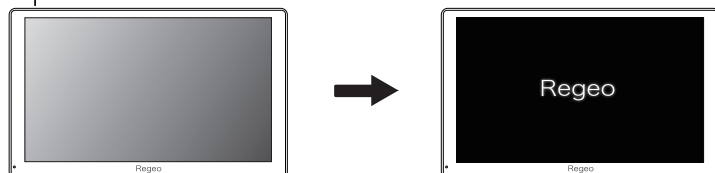
電源の入れ方・切り方

電源の入れ方(電源オン)

以下、いずれかの方法で電源を入れることができます。

- シガー電源アダプターが接続されている状態で車のエンジンをONにする (ACC ON)
- 電源ボタンを長押しする

電源ボタン



電源がオンになると、オープニング画面が表示されてから、メインメニュー画面を表示します。
※電源を切る前のモードにより、起動時は各モード画面を表示する場合があります

電源の切り方(電源オフ)

以下、いずれかの方法で電源を切ることができます。

- 車のエンジンをOFFにする(ACC OFF)
- 電源ボタンを長押しする

メモ

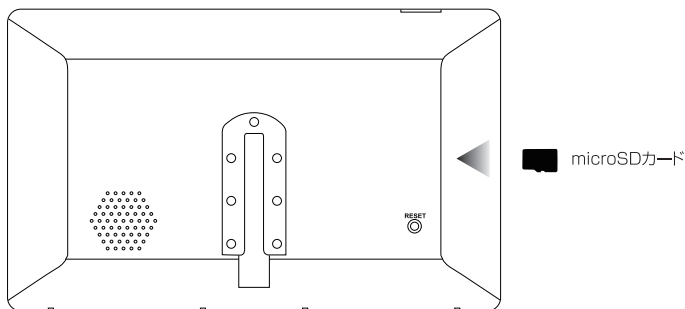
- ・電源をオンにした直後にACC OFF操作で電源がオフになった場合、すぐに電源オフされない場合があります。これは、本体の過電流・逆電流を防止するため電源保護回路の働きによるものであり、故障ではありません。
- ・車のエンジンオフ等でシガー電源アダプターからの通電がなくなると、自動的に電源が切れ、再び通電されると電源が入ります。
- ・本機の電源をオフにしてからすぐに電源ボタンの長押しをしても電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。

microSDカードの挿入・取り出し

microSDカードの入れ方/取り出し方

<挿入する場合>

1. microSDカードスロットへ下図の向きで差し込みます。
2. microSDカードを奥までゆっくりと差し込みます。
3. 「カチッ」と音がするまで差し込みます。



<取り外す場合>

取り外す際は、microSDカードを一度奥に押し込んでから、ゆっくりと真っ直ぐに引き抜いてください。

注意

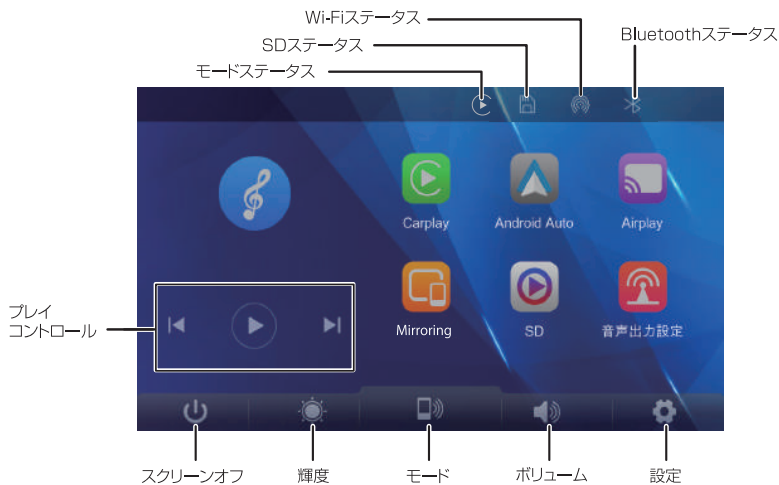
- microSD を押し込んだ後で指をすぐに離さないでください。強く押し込んだ状態で指を離すと、カードが飛び出す恐れがあり、破損や紛失の原因となります。
- 万が一、カードが取り出せなくなった場合、無理に取り出さず、サポートセンターへお問い合わせください。

メインメニュー

メインメニューについて

メインメニューに切り替えることで、各モード画面や設定画面へアクセスすることができます。

| メインメニュー画面



メインメニュー

CarPlay	----	CarPlayモードに切り替えます。
Android Auto	----	Android Auto™モードに切り替えます
AirPlay	----	AirPlayモードに切り替えます
Mirroring	----	Mirroringモードに切り替えます
SD	----	SDモードに切り替えます
音声出力設定	----	音声出力設定画面に切り替えます
プレイコントロール	----	SDモード、Bluetooth Audioモード、時に再生ファイルをコントロールすることができます ※再生アプリに依存した動作となります
スクリーンオフ	----	画面消し(画面を暗く)します
輝度	----	画面の明るさ調整バーを表示します
モード	----	現在選択されているモード画面に切り替わります ※SDモード選択中の場合は、メインメニューの「SD」アイコンをタッチして切り替えます
ボリューム	----	ボリュームバー表示します
設定	----	設定画面に切り替わります
SDステータス	----	SDカードが挿入されている場合に表示されます
Wi-Fiステータス	----	Wi-Fiマークを表示します(常に表示されます)
Bluetoothステータス	----	Bluetoothが接続されている場合に表示されます
モードステータス	----	現在選択されているモードをアイコン表示します



CarPlayモード



Android Auto™モード



AirPlayモード



Mirroringモード

メインメニュー

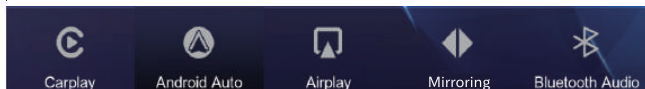
メインメニュー表示方法

各モード画面の「メインメニューへ戻る場合」の操作方法を参照してください。

各モード画面切り替え方法

各モード画面下部にある「モードセレクトバー」にある各アイコンをタッチすることで、各モードに切り替えることができます。

モードセレクトバー



CarPlay	----	CarPlayモードに切り替えます。
Android Auto	----	Android Auto™モードに切り替えます
AirPlay	----	AirPlayモードに切り替えます
Mirroring	----	Mirroringモードに切り替えます
Bluetooth Audio	----	Bluetooth Audioモードに切り替えます

Apple CarPlayモード

Apple CarPlayについて

本機にiPhoneを接続することにより、Apple CarPlayをスマートかつ安全に使用することができます。運転中にiPhoneで行いたい操作をApple CarPlayとして画面表示、操作します。運転中であってもナビゲーション、電話、メッセージ送受信、iPhoneの音楽を聴く等ができます。また、Siriの音声認識機能を使うことにより、iPhoneの操作がさらに簡単に行えます。

Apple CarPlayの詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

接続可能なiPhoneについて

Apple CarPlayはiPhoneを接続して使用します。
iPhoneは最新バージョンにした上で接続してください。

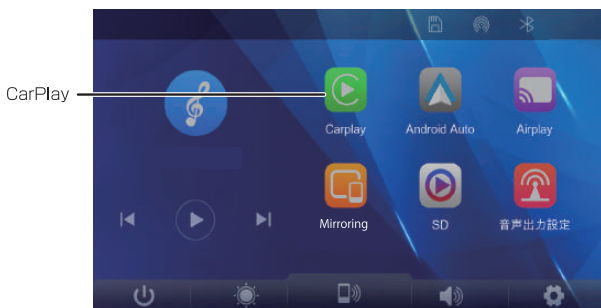
⚠ 注意

- iPhoneやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示できない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fiやスマートフォンのテザリングを使用したインターネット接続が必要となります。
- テザリング等の通信には通信量がかかる場合があります。お客様のご契約内容をご確認の上、ご使用ください。
- iOSは最新ファームウェアでご使用ください。
- Apple CarPlayについての詳細は、Apple CarPlayサポートサイトをご確認ください。
- iPhoneは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.社の商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- 本機のデバイス名称は固有IDが割り振られるため、「INS-XXX」としています。
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

Apple CarPlayモード

接続方法

- 1.メインメニュー画面の「CarPlay」をタッチします。



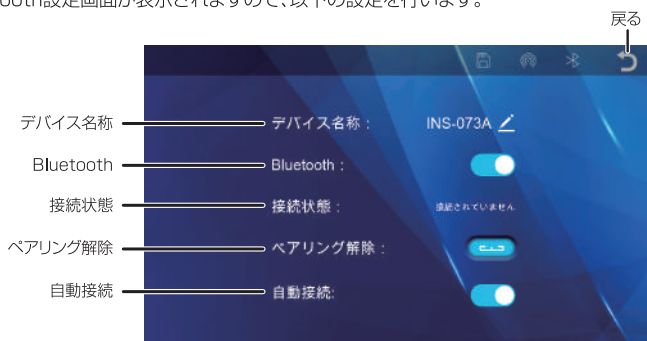
- 2.CarPlayモード以外のモード選択中(未接続)は、「CarPlay」モードに切り替えますか?とメッセージ表示されますので、「OK」を選択します。
CarPlay以外で各モード接続中は、一度モード接続を解除してください。
- 3.CarPlayモード接続画面が表示されます。



- 4.「Bluetooth設定」をタッチします。

Apple CarPlayモード

5. Bluetooth設定画面が表示されますので、以下の設定を行います。



デバイス名称	-----	本体のデバイス名称を変更することができます ※初期設定名称「INS-XXX」
Bluetooth	-----	Bluetoothの[ON][OFF]を設定します ※CarPlayを使用する場合は[ON]にします
接続状態	-----	接続状態を表示します
ペアリング解除	-----	ペアリングを解除します
自動接続	-----	事前にデバイス機器登録をしている場合、本機とデバイス機器が自動的に接続されます。
戻る	-----	前の画面に戻ります。

6. Bluetooth設定後、画面に表示されている接続手順に従い、接続を行います。

<詳細手順>

1. iPhoneのBluetooth設定を開く
2. Bluetoothを[ON]にする
3. Bluetooth検索(デバイス)リストに「INS-XXX」が表示されていることを確認する
4. 「INS-XXX」をタップする
5. スマートフォン機器でペアリングします
6. 「CarPlayを使用しますか?」とメッセージが表示されるので、[CarPlayを使う]をタップする

Apple CarPlayモード

5. CarPlay画面が表示されます。



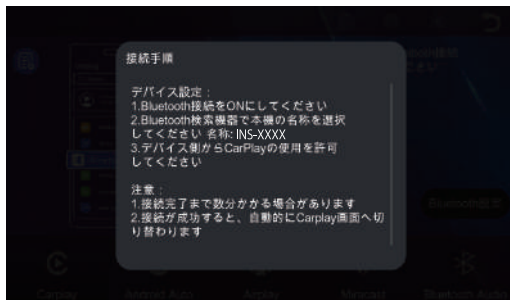
接続手順のヒント

1. CarPlay接続画面にある「ヒント」ボタンをタッチすると接続手順の画面が表示されます。

ヒントボタン



2. 接続手順ヒントが表示されます。



Apple CarPlayモード

メインメニューへ戻る場合

1.[SmartScreen]ボタンをタッチします。



SmartScreen

2.メインメニューに切り替わります。



Apple CarPlayモード

モード接続を解除(切断)する場合

iPhoneの「Wi-Fi接続」を[OFF]にします。

※再度接続する場合は、iPhone側の「Wi-Fi接続」を「ON」にする必要があります

注意

● Apple CarPlayの詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>

● iPhoneのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。

● iPhone接続する際、「連絡先」を同期するか尋ねられる場合があります。[許可][許可しない]のいずれかを選択しても、CarPlayモードの電話アプリでは連絡先(履歴等含む)が同期されます。

Android Auto™モード

Android Auto™について

本機にAndroidスマートフォンを接続することにより、Androidスマートフォンの機能を使用することができます。

運転中であつてもナビゲーション、電話、メッセージ送受信、音楽を聴く等、Androidスマートフォンの便利な機能が利用できます。

Android Auto™の詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.android.com/auto/>

<https://support.google.com/androidauto>

接続可能なAndroidスマートフォンについて

Android Auto™はAndroidスマートフォンを接続して使用します。

Androidバージョンを最新バージョンにした上で接続してください。

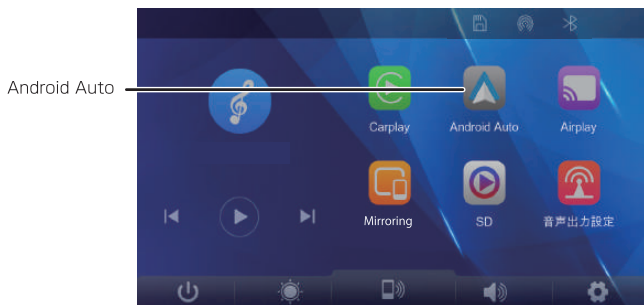
注意

- 一部のスマートフォンには対応していない場合があります。
- Android Auto™機能をサポートするスマートフォンでご使用できます。
- ご利用のスマートフォンの対応状況については、ご利用の機器メーカーにお問い合わせください。
- スマートフォンやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示出来ない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fiやスマートフォンのテザリングを使用したインターネット接続が必要となります。
- テザリング等の通信には通信量がかかる場合があります。お客様のご契約内容をご確認の上、ご使用ください。
- Android Auto™は、Android OSを最新にしたスマートフォンでご使用ください。
- Android Auto™を使用する場合は、スマートフォン機種によっては、スマートフォンへの専用アプリ（Android Auto™）のインストールが必要な場合があります。
- Google マップ、Google Play Music、Google 検索アプリ等の更新が必要となる場合があります。
- Android Auto™についての詳細は、Android Auto™サポートサイトをご確認ください。
- Android、Android ロゴは Google LLC の商標または登録商標です。
- 本機のデバイス名称は固有IDが割り振られるため、「INS-XXX」としています。
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

Android Auto™モード

接続方法

- 1.メインメニュー画面の「Android Auto」をタッチします。



- 2.Android Auto™モード以外のモード選択中(未接続)は、「Android Auto」モードに切り替えますか?とメッセージ表示されますので、「OK」を選択します。
Android Auto™以外で各モード接続中は、一度モード接続を解除してください。

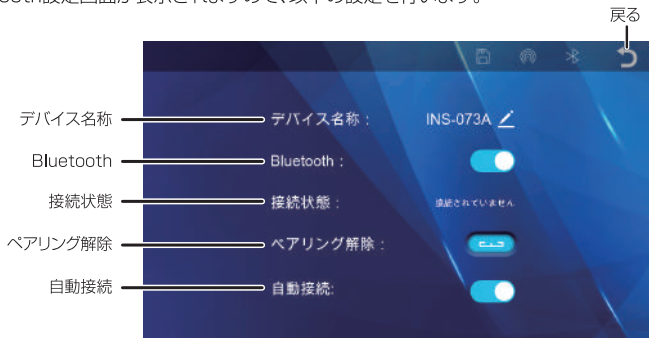
- 3.Android Auto™モード接続画面が表示されます。



- 4.「Bluetooth設定」をタッチします。

Android Auto™モード

5. Bluetooth設定画面が表示されますので、以下の設定を行います。



デバイス名称	———	本体のデバイス名称を変更することができます ※初期設定名称「INS-XXX」
Bluetooth	———	Bluetoothの[ON][OFF]を設定します ※Android Auto™を使用する場合は[ON]にします
接続状態	———	接続状態を表示します
ペアリング解除	———	ペアリングを解除します
自動接続	———	事前にデバイス機器登録をしている場合、本機とデバイス機器が自動的に接続されます
戻る	———	前の画面に戻ります

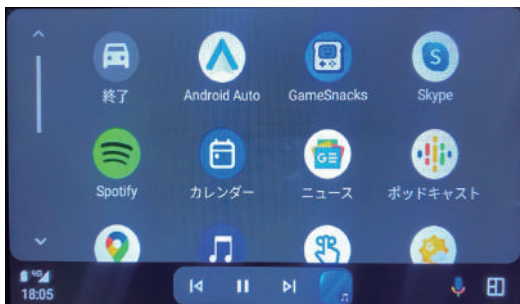
6. Bluetooth設定後、画面に表示されている接続手順に従い、接続を行います。

<詳細手順>

1. AndroidスマートフォンのBluetooth設定を開く
2. Bluetoothを[ON]にする
3. Bluetooth検索(デバイス)リストに「INS-XXX」が表示されていることを確認する
4. 「INS-XXX」をタップする
5. スマートフォン機器でペアリングします

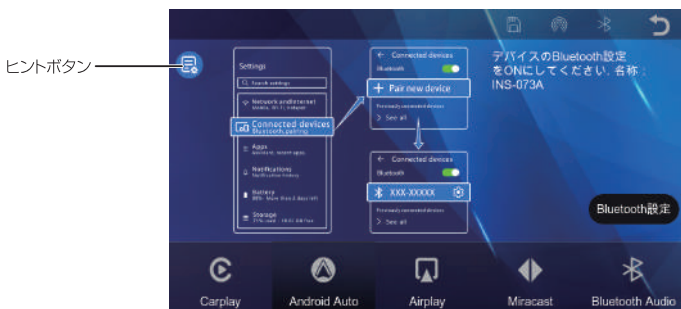
Android Auto™モード

5. Android Auto™画面が表示されます。

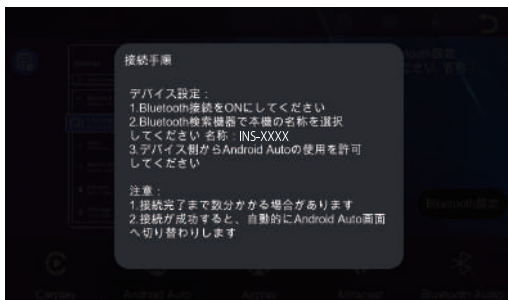


接続手順のヒント

1. Android Auto接続画面にある「ヒント」ボタンをタッチすると接続手順の画面が表示されます。



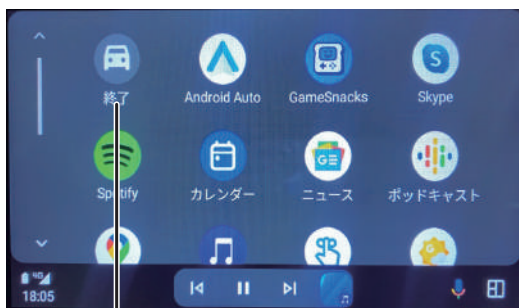
2. 接続手順ヒントが表示されます。



Android Auto™モード

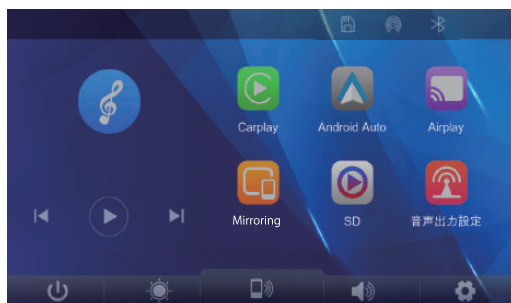
メインメニューへ戻る場合

1. [終了]ボタンをタッチします。



終了

2. メインメニューに切り替わります。



Android Auto™モード

モード接続を解除(切断)する場合

スマートフォン機器側の「Wi-Fi接続」と「Bluetooth接続」を[OFF]にします。

※再度接続する場合は、スマートフォン機器側の「Wi-Fi接続」と「Bluetooth接続」を[ON]にする必要があります

注意

●Android Auto™の詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.android.com/auto/>

<https://support.google.com/androidauto>

●スマートフォンのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。

AirPlayモード

AirPlayについて

AirPlayを使用することで、iPhoneの画面をミラーリングすることが可能です。
AirPlayの詳細については下記のWebサイトをご確認ください。

<https://www.apple.com/jp/airplay/>

接続可能なiPhoneについて

AirPlayはiPhoneを接続して使用します。
iPhoneは最新バージョンにした上で接続してください。

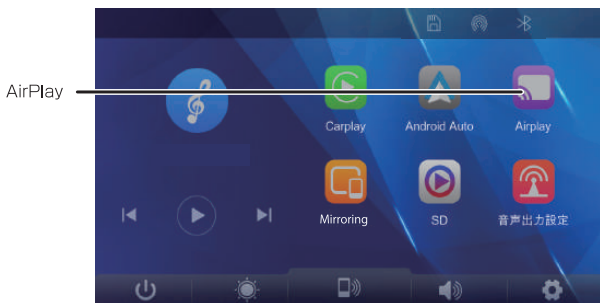
△注意

- iPhoneやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示できない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fi接続が必要となります。
- iOSは最新ファームウェアでご使用ください。
- AirPlayについての詳細は、サポートサイトをご確認ください。
- iPhone、AirPlayは米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.社の商標です。
- iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されます。
- 本機のデバイス名称は固有IDが割り振られるため、「AIRPLAY-XXX」としています。
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。
- スマートフォンの映像を本機で表示しようとした際、下記の理由から映像表示ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。※本製品の不具合ではありません
 - ① HDCP（デジタルコンテンツの著作権保護規格）対応の映像コンテンツの場合、コピープロテクトの関係から、映像表示や音声出力されません。
 - ② スマートフォンのOSアップデートやアプリのアップデート等により、映像表示や音声出力されません。

AirPlayモード

接続方法

1.メインメニュー画面の「AirPlay」をタッチします。



2.AirPlayモード以外のモード選択中(未接続)は、「AirPlay」モードに切り替えますか?とメッセージ表示されますので、「OK」を選択します。

AirPlay以外で各モード接続中は、一度モード接続を解除してください。

3.AirPlayモード接続画面が表示されます。



4.画面に表示されている接続手順に従い、接続を行います。

<詳細手順>

- 1.iPhoneのWi-Fi設定画面を開く
- 2.Wi-Fiを[ON]にする
- 3.ネットワークリストに「AIRPLAY-XXX」が表示されていることを確認する
- 4.「AIRPLAY-XXX」をタップする

AirPlayモード

5. iPhoneのコントロールセンター画面を開き、「画面ミラーリング」ボタンをタップします。



6.画面ミラーリングに表示された「SmartScreen」をタップします。

7. AirPlayが接続完了し、ミラーリングすることができます。

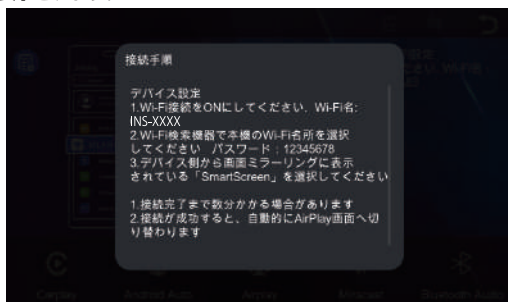
AirPlayモード

接続手順のヒント

1. AirPlay接続画面にある「ヒント」ボタンをタッチすると接続手順の画面が表示されます。



2. 接続手順ヒントが表示されます。



AirPlayモード

メインメニューへ戻る場合

1. AirPlay画面に表示されているアクセシビリティボタンをタップします。



アクセシビリティボタン

メモ

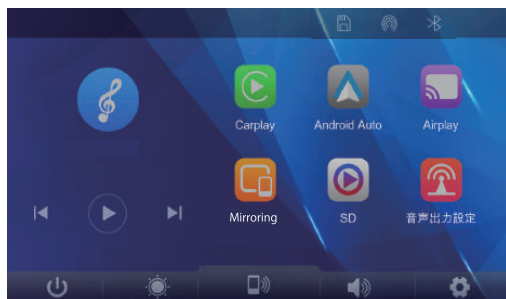
- ・アクセシビリティボタンは、ボタンをタッチしたままドラッグすると、移動することができます。

2. 設定アイコンが表示されるので、「メインメニュー」ボタンをタッチします。

メインメニューボタン



3. メインメニューに切り替わります。



AirPlayモード

モード接続を解除(切断)する場合

iPhoneの「Wi-Fi接続」を[OFF]にします。

※再度接続する場合は、iPhone側の「Wi-Fi接続」を「ON」にする必要があります

注意

- iPhoneのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。
- iPhoneのモデルやファームウェア等により、接続できない場合や期待した動作にならない場合があります。
- アプリにより、映像または音声が出力できない場合があります。
- AirPlay モード表示中は Bluetooth 接続が強制解除されます。

Mirroringモード

Mirroringについて

Mirroringを使用することで、Androidスマートフォンの画面をミラーリングすることが可能です。
※Mirroringを使用するには、専用アプリ「TcLink」のダウンロードが必要となります

接続可能なAndroidスマートフォンについて

MirroringはAndroidスマートフォンを接続して使用します。
Androidバージョンを最新バージョンにした上で接続してください。

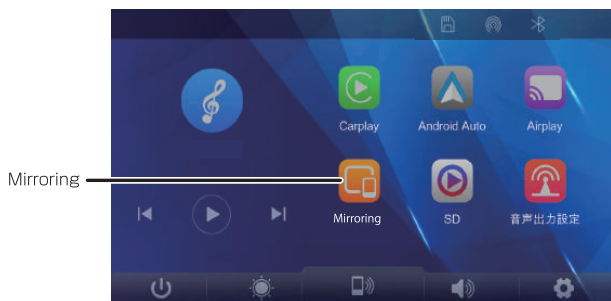
注意

- 一部のスマートフォンには対応していない場合があります。
- すべてのスマートフォンの接続を保証するものではなく、一部機種では接続できない場合もあります。
- ご利用のスマートフォンの対応状況については、ご利用の機器メーカーにお問い合わせください。
- スマートフォンやアプリの仕様によっては、本機の画面に表示出来ない場合があります。
- ワイヤレス接続には、Wi-Fi 接続が必要となります。
- Android OS を最新にしたスマートフォンでご使用ください。
- 本機のデバイス名称は固有 ID が割り振られるため、「CARLINK-XXX」としています
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。
- 専用アプリ「TcLink」は最新バージョンでご使用ください。
- 専用アプリ「TcLink」の仕様変更により接続できなくなる可能性があります。
- スマートフォンの映像を本機で表示しようとした際、下記の理由から映像表示ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。※本製品の不具合ではありません
 - ① HDCP（デジタルコンテンツの著作権保護規格）対応の映像コンテンツの場合、コピープロテクトの関係から、映像表示や音声出力されない場合があります。
 - ② スマートフォンの OS アップデートやアプリのアップデート等により、映像表示や音声出力されない場合があります。

Mirroringモード

接続方法

1.メインメニュー画面の「Mirroring」をタッチします。



2.Mirroringモード以外のモード選択中(未接続)は、「Mirroring」モードに切り替えますか?とメッセージ表示されますので、「OK」を選択します。
Mirroring以外で各モード接続中は、一度モード接続を解除してください。

3.Mirroringモード接続画面が表示されます。



4.画面に表示されているQRコードを読み込み、「TcLink」アプリをスマートフォンにダウンロードします。

5.画面に表示されている接続手順に従い、接続を行います。

<詳細手順>

- 1.スマートフォンのWi-Fi設定画面を開く
- 2.Wi-Fiを[ON]にする
- 3.「TcLink」アプリをタップして開く

Mirroringモード

6.「TcLink」画面が表示されますので、「CARLINK-XXX」横のチェックボックスをタップして、チェックします。

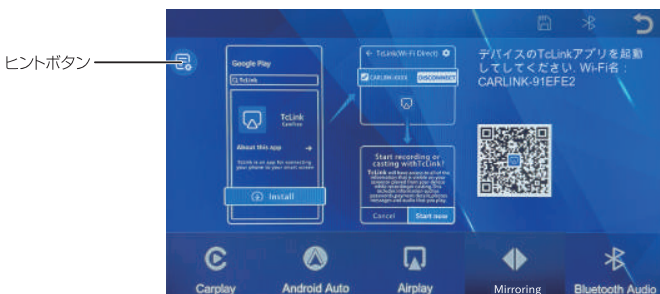


7.Mirroringが接続完了し、ミラーリングすることができます。

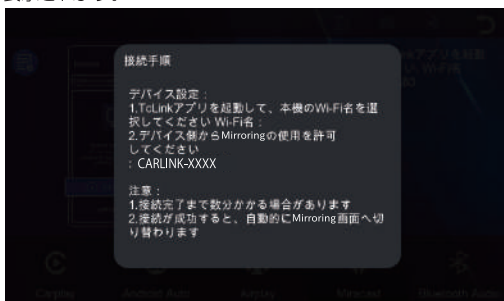
Mirroringモード

接続手順のヒント

1. Mirroring接続画面にある「ヒント」ボタンをタッチすると接続手順の画面が表示されます。



2. 接続手順ヒントが表示されます。



Mirroringモード

メインメニューへ戻る場合

1. Mirroring画面に表示されているアクセシビリティボタンをタップします。



アクセシビリティボタン

メモ

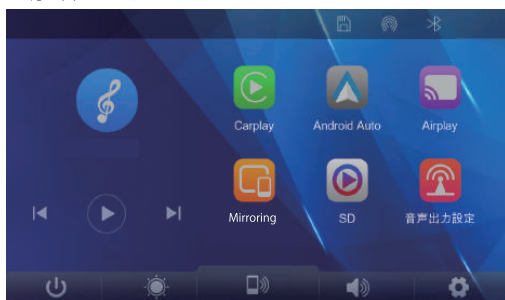
- ・アクセシビリティボタンは、ボタンをタッチしたままドラッグすると、移動することができます。

2. 設定アイコンが表示されるので、メインメニューボタンをタッチします。

メインメニューボタン



3. メインメニューに切り替わります。



Mirroringモード

モード接続を解除(切断)する場合

スマートフォン機器側の「Wi-Fi接続」を[OFF]にします。もしくは「TcLink」アプリの[切断]をタップします。

※再度接続する場合は、スマートフォン機器側の「Wi-Fi接続」を「ON」にする必要があります

注意

- スマートフォンのWi-Fi設定が[OFF]の場合、接続することができませんので、必ず[ON]になっていることを確認してください。
- スマートフォンのモデルやファームウェア等により、接続できない場合や期待した動作にならない場合があります。
- アプリにより、映像または音声が出力できない場合があります。

SDモード

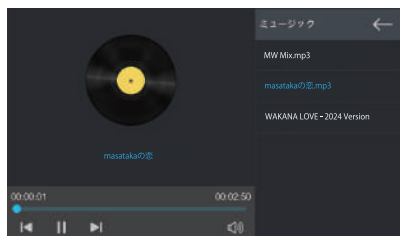
SDモード再生方法

1.メインメニュー画面の「SD」をタッチすると、以下の画面に切り替わります。

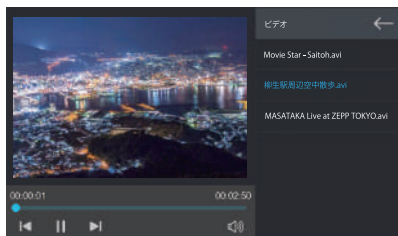


戻る	-----	前の画面に戻ります。
ビデオ	-----	ビデオファイルリストを表示します。
ミュージック	-----	ミュージックファイルリストを表示します。

2.ミュージックまたはビデオをタッチすると、ファイルリストが表示されるので、再生したいファイルを選択します。選択するとファイル再生されます。



ミュージック基本画面



ビデオ基本画面

メモ

- ・ビデオ基本画面中に映像画面をタッチすると、映像全画面に切り替わります。
- ・ビデオ基本画面中、一定の秒数が経過すると、映像全画面に切り替わります。
- ・映像全画面中に画面をタッチすると、ビデオ基本画面に切り替わります。

SDモード

SDモード操作方法



ファイル再生時間	---	ファイルの再生時間を表示します
DOWN	---	前のファイルに切り替えます
PLAY	---	再生中にタッチすると、一時停止します 一時停止中にタッチすると、再生します
UP	---	次のファイルに切り替えます
ファイル総時間	---	ファイルの総時間を表示します
ボリューム	---	音量調整バーが表示されます

注意

- SDカード内に不正なファイルや隠しファイルなど不明なファイルがある場合、正しく動作しない場合があります。その場合は、SDカード内のファイルを確認してください。

メインメニューへ戻る場合

基本画面の右上に表示されている[戻る]ボタンをタッチします。

※リスト表示されている場合は、階層をルートまで戻してから[戻る]ボタンをタッチします

Bluetooth

Bluetoothデバイスについて

Bluetooth対応の機器を接続することで、Bluetoothオーディオやハンズフリー通話等を行うことができます。

△注意

- 安全運転のため、運転中の通話はできるだけ避けてください。やむを得ず走行中に通話をする場合は、周囲の安全を十分に確認した上、通話は手短かに済ませてください。
- 走行中の通話操作やBluetooth機器設定は危険ですので、おやめください。
- 携帯電話接続ケーブルやUSBケーブル等を使っての接続はできませんので、ご注意ください。
- Bluetoothに対応した携帯電話でも、機種により本機との接続や動作に制限がある場合があります。
- Bluetooth機器（携帯電話機）の操作方法については、各メーカーへお問い合わせください。
- 本機とBluetooth機器（携帯電話機）の互換性については、保証しかねます。
- Bluetooth機器側のバージョンにより、接続ができない場合があります。
- Bluetoothオーディオを使用される場合も、あらかじめ本機に機器登録をする必要があります。
- 携帯電話機端末やOSのバージョン等により、各画面の表示や機能、操作等が異なる場合があります。
- 本機は、全てのBluetooth端末において動作を保証しているわけではありません。

Bluetoothについて

- Bluetoothとは、産業団体 Bluetooth SIG により提唱されている携帯情報器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz 帯の電波を利用してBluetooth 対応機器を通して通信できます。本機では、Bluetooth に対応する携帯電話及びオーディオ機器を接続して利用できます。利用するには本機に機器を登録（ペアリング）する必要があります。

ハンズフリー通話

- 本機は、ハンズフリー通話ができますが、電話回線状況、使用する携帯電話機、通話相手の環境等により、エコー（残響音）が発生する場合があります。
- エコーを軽減するには、携帯電話本体の音量調整や本機の通話ボリュームの調整を行なってください。※完全にエコーを消すことはできません

データ通信について

- データ通信とハンズフリー通話が同時に使用ができる機種では、Bluetoothを使用したデータ通信時に着信があった場合、機種によっては、データ通信を終了する場合があります。

Bluetooth

発着信・通話について

- 携帯電話機のボタンを押して通話や発信をすることができますが、携帯電話の機種により、ハンズフリーができない場合があります。
- AVソースのBluetoothオーディオ使用中に発着信すると、Bluetoothオーディオの再生が一時中断されます。
- 携帯電話によって、着信と通話（発信）音量が個別に調整できない場合があります。
- 携帯電話の機種により、着信中や発信（通話）中に表示される電話番号は、国際識別番号で表示される場合があります。

通話・音楽アプリについて

- 無料通話アプリや携帯電話専用の音楽アプリを使用した場合については、動作保証外となります。また、アプリのバージョンアップに伴い、従来機能していたものが、機能しなくなる場合があります。
- 無料通話アプリや携帯電話専用の音楽アプリを使用された場合、期待した動作にならない場合があります。これは、本機の故障ではなく、アプリ依存によるものとなります。

Bluetoothデバイス登録/接続について

Bluetooth接続できる台数は1台となります。

別の機器を接続する場合は、接続済みの機器の接続を解除して、新たに接続し直してください。

Bluetooth電話

Bluetooth電話

CarPlayやAndroid Auto™を介さずに電話を使用することができます。

※本項による説明については、CarPlayまたはAndroid Auto™モード使用中以外のBluetooth電話を意味します

注意

- CarPlay または Android Auto™モード以外の場合、本機から電話発信することはできません。
- CarPlay または Android Auto™モード時は、CarPlay の電話アプリもしくは Android Auto™の電話アプリを介して電話操作をします。
- AirPlay モード中または Mirroring モード中は、スマートフォン依存となるため、本機により Bluetooth 電話操作等ではできません。
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

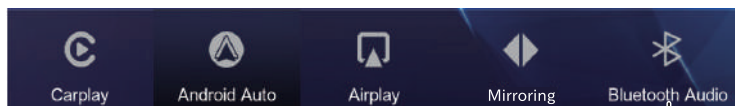
接続方法

- 1.メインメニュー画面の「モード」をタッチします。



モード

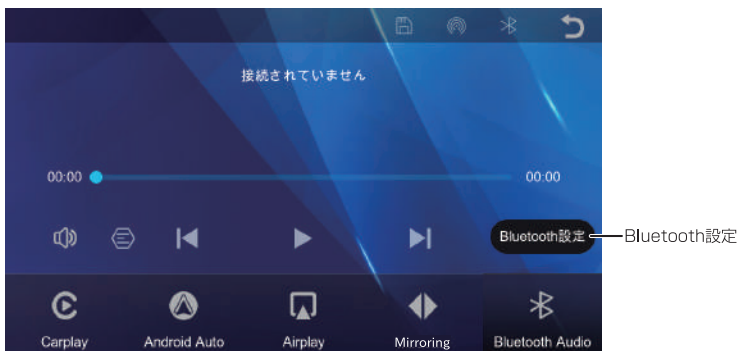
- 2.モードセレクトバーから「Bluetooth Audio」を選択します。



Bluetooth Audio

Bluetooth電話

3. Bluetooth Audio画面が表示されるので、「Bluetooth設定」をタッチします。



4. Bluetooth設定画面が表示されますので、以下の設定を行います。



デバイス名称	----	本体のデバイス名称を変更することができます ※初期設定名称「INS-XXX」
Bluetooth	----	Bluetoothの[ON]/[OFF]を設定します ※Bluetooth電話を使用する場合は[ON]にします
接続状態	----	接続状態を表示します
ペアリング解除	----	ペアリングを解除します
自動接続	----	事前にデバイス機器登録をしている場合、本機とデバイス機器が自動的に接続されます
戻る	----	前の画面に戻ります

Bluetooth電話

- 5.デバイス機器側のBluetooth設定でBluetooth検索(デバイス)リストに「INS-XXX」が表示されていることを確認します。
- 6.「INS-XXX」をタップします。
- 7.デバイス機器側でペアリングします。

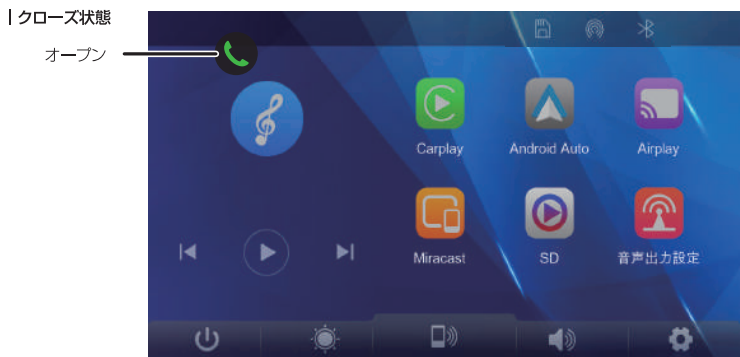
注意

- Bluetooth デバイス機器の操作方法について、各メーカーへお問い合わせください。
- Bluetooth デバイス機器によっては、接続ができない場合があります。
- AirPlay モード表示中は Bluetooth 接続が強制解除されます。

Bluetooth電話

Bluetooth電話操作画面

Bluetooth電話による着信または発信した場合の操作画面（例）は以下となります。



発信/着信番号	——	発信時:発信番号を表示します 着信時:着信番号を表示します
時間	——	通話時間を表示します
HOOK	——	発信時:ON HOOK (切断)アイコンを表示します 着信時:OFF HOOK (受話)アイコンを表示します
クローズ	——	通話操作コントロールバーを閉じます
オープン	——	通話操作コントロールバーを開きます

Bluetooth Audioモード

Bluetoothオーディオ

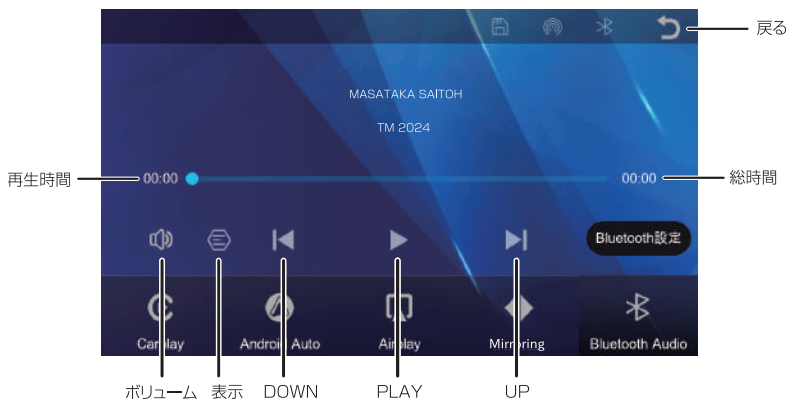
CarPlayやAndroid Auto™を介さずにBluetoothオーディオを使用することができます。

接続方法

Bluetooth接続方法は、P49（接続方法）参照

Bluetoothオーディオ基本画面

Bluetoothオーディオ操作画面は以下となります。



再生時間	----	曲の再生時間を表示します
DOWN	----	曲の再生が約1秒以上経過している場合:曲の先頭に切り替えます
	----	曲の再生が約1秒未満の場合:前の曲に切り替えます
PLAY	----	再生中にタッチすると、一時停止します
	----	一時停止中にタッチすると、再生します
UP	----	次の曲に切り替えます
ファイル総時間	----	ファイルの総時間を表示します
ボリューム	----	音量調整バーが表示されます
表示	----	曲名を表示します
総時間	----	曲の総時間を表示します
戻る	----	メインメニュー画面に切り替えます

Bluetooth Audioモード

注意

- Bluetoothデバイス機器により、総時間が取得できない場合や期待した動作にならない場合があります。
- Bluetooth デバイス機器の操作方法について、各メーカーへお問い合わせください。
- テザリングとの同時接続は通信が切断されたり、接続できない場合があります。

メインメニューへ戻る場合

基本画面の右上に表示されている[戻る]ボタンをタッチします。

音声出力設定

音声出力設定画面

メインメニュー画面の「音声出力設定」をタッチすると、音声の出力先を設定する画面に切り替わります。



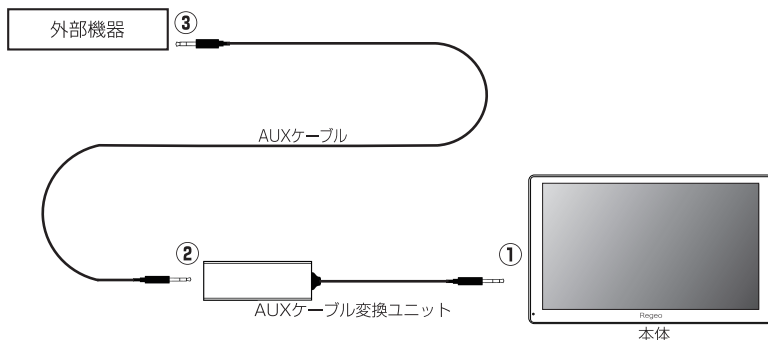
本体スピーカー	----	音声は本体のスピーカーから音声が出力されます
Bluetooth	----	音声はBluetoothを経由して、Bluetooth接続されている外部機器から音声が出力されます
		<対応するモード> <非対応のモード>
		・Apple CarPlay ・AirPlay
		・Android Auto™ ・Mirroring
		・SD
		・Bluetooth Audio
AUX	----	付属のAUXケーブルおよびAUXケーブル変換ユニットに接続された外部機器から音声が出力されます
		※接続方法については、P56参照
戻る	----	前の画面に戻ります

音声出力設定

AUXケーブル変換ユニットについて

音声出力設定で[AUX]を選択した場合、以下の接続を行ってください。

| 接続例



- ① 本機のアUX OUT (φ3.5)へ付属のAUXケーブル変換ユニットのケーブルを接続します
- ② 付属のAUXケーブルをAUXケーブル変換ユニットへ接続します
- ③ AUX外部機器へ接続します

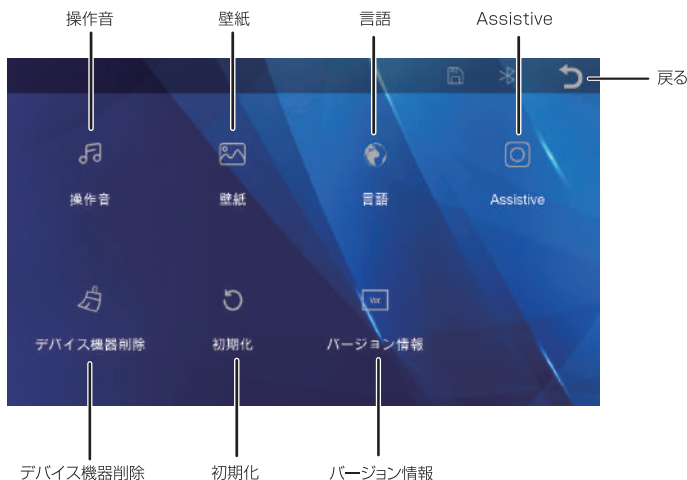
注意

- Bluetooth または AUX を選択している場合、本体によるボリューム（音量）調整はできません。Bluetooth 機器または AUX 外部機器側で音量を調整する必要があります。
※音量を大きくすると、ノイズが発生する場合がありますので、ご注意ください
- Bluetooth の音声出力は、本機による音声送信ではなく、スマートフォンと Bluetooth 外部機器を接続して音声を出します
- AUX ケーブルを接続した際、音声出力設定を「AUX」に選択しないと、AUX ケーブル経由による外部機器から出力されませんので、必ず「AUX」を選択してください。
※「本体スピーカー」を選択している場合、本体スピーカーおよび AUX 外部機器から同時に音声出力されます
- AUX ケーブルを接続する際は、外部機器側の音量を下げた状態で接続してください。外部機器側の音量が大きい状態で接続すると、電気的なノイズ（これは故障ではありません）が発生する場合があります。
- 音声出力設定で「AUX」を選択している場合、必ず付属のAUXケーブルとAUXケーブル変換ユニットをご使用ください。
- 付属品以外をご使用になると、ノイズが発生する場合があります。
- 付属のシガー電源アダプター以外を使用した場合、ノイズが発生する場合があります。必ず、付属のシガー電源アダプターをご使用ください。

設定

設定TOPメニュー

メインメニュー画面の「設定」をタッチすると、設定TOPメニュー画面に切り替えることができます。



操作音	-----	操作音設定画面に切り替えます
壁紙	-----	壁紙設定画面に切り替えます
言語	-----	言語設定画面に切り替えます
Assistive	-----	Assistive設定画面に切り替えます
デバイス機器削除	-----	デバイス機器削除画面に切り替えます
初期化	-----	初期化画面に切り替えます
バージョン情報	-----	バージョン情報画面に切り替えます
戻る	-----	前の画面に戻ります

設定

各種設定

各種設定をすることができます。

設定項目	設定内容
操作音	本体操作時に操作音を出力する・しないを設定します [オフ] : 操作音を出力しません [オン] : 操作音を出力します
壁紙	画面上にある[<]または[>]ボタンをタッチすると壁紙の変更ができます
言語	本体の言語を設定することができます [中国語(簡体)] [English] [日本語]
Assistive (アクセシビリティ)	画面上にアクセシビリティボタンを表示する・しないを設定します ※アクセシビリティボタンをタッチすることで、ショートカットボタンを表示します [オフ] : アクセシビリティボタンを表示しません [オン] : アクセシビリティボタンを表示します
デバイス機器削除	デバイス機の削除を行うことができます [OK] : 登録されているデバイス機器を削除します [キャンセル] : キャンセルします
初期化	工場出荷状態に戻します [OK] : 全設定を初期化し、再起動します [キャンセル] : キャンセルします
バージョン情報	本機のバージョン情報を表示します

設定

注意

- 操作音は、本体ボリューム（音量）のレベルに連動します。
- Assistive（アクセシビリティボタン）の表示・非表示設定は、CarPlayモードおよびAndroid Auto™モードのみ適用される設定となります。
- Assistive（アクセシビリティボタン）の表示は、AirPlayモードおよびMirroringモードは設定に関係なく、常時表示となります。
- SDモードおよびBluetooth AudioモードはAssistive（アクセシビリティボタン）を表示されません。
- バージョン情報画面で文字表示箇所をタッチすると、キーボードやQRコードが表示されます。この画面はシステム管理画面であり、お客様は使用いたしません。

設定

ボリューム設定

本体の音量調整をすることができます。

メインメニュー画面の[ボリューム]ボタンをタッチすると、ボリュームバーが表示されます。



画面輝度(明るさ)設定

画面の明るさを調整することができます。

メインメニュー画面の[輝度]ボタンをタッチする、明るさ調整バーが表示されます。



その他

技術基準適合証明について

- 本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しております。



Wi-Fi®について

- Wi-Fi® はWi-Fi Alliance® の登録商標です。
- 本機能はスマートフォン器との接続にてご利用ください。
- Wi-Fi® 圏内から出た場合は、通信は切断されます。
- ご利用環境(近隣での各種無線機器利用など)により、通信速度が低下したり、通信ができないことがあります。
- WPA™、WPA 2™ は、Wi-Fi Alliance® の商標です。本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

Bluetooth®について

- Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, Incの登録商標で弊社はライセンスを受けて使用しています。そのほかの商標及び名称はそれぞれの所属者に帰属します。

Apple CarPlay®について

- Apple CarPlayは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- iPhoneは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- 日本におけるiPhoneの商標については、アイホン株式会社のライセンスに基づいて使用されています。
- Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

Android Auto™について

- Android™、Android Auto™、Google LLC の商標です。
- Android、Google Play、Google Play ロゴは Google Inc. の商標です。

AirPlay®について

- AirPlay は、Apple Inc. の登録商標です。

トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認して下さい。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

一般・AVソース

症状	原因	こうしてください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●シガー電源アダプターは正しく接続されていますか？ ●ヒューズは切れていませんか？ ●本体の電源はオンになっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●配線を見直してください ●ヒューズを交換してください ●本体の電源をオンにしてください
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●音量（ボリューム）が0になっていませんか？またはMUTEになっていませんか？ ●AUXケーブルが接続されていませんか？ ●音声出力設定は正しいですか？ ●スマートフォン側の音量が0になっていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●音量をあげてください。またはMUTEを解除してください ●AUXケーブルを取り外してください ●音声出力設定を見直してください ●スマートフォン側の音量設定を見直してください
誤動作する タッチキーが効かない	-	<ul style="list-style-type: none"> ●本体のリセットボタンを押して、再起動してください
ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機で再生できるフォーマットですか？ ●ファイルに拡張子がついていますか？ ●ファイルサイズは正しいですか？ ●microSDカードは正しく挿入されていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●再生できるフォーマットであるかを確認してください ●ファイルの拡張子が正しいか確認してください ●ファイルのサイズを確認してください ●microSDカードが正しく挿入されているか確認してください
液晶画面にドット抜けがある	-	<ul style="list-style-type: none"> ●液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、性質上0.01%以下の画素欠けや画面に小さな点が表示する場合があります。これらは液晶ディスプレイの構造によるものであり、製品の故障ではありませんので、ご了承ください
CarPlayやAndroid Auto™が繋がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●Wi-Fi設定やBluetooth設定がONになっていますか？ ●通信圏内にありますか？ ●インターネットが接続できる環境ですか？ ●スマートフォンのファームウェアは最新ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォン側の設定の確認をしてください ●通信圏内であることを確認してください。 ●インターネット可能な環境であ流ことを確認してください ※お客様の携帯電話契約状況などの見直しが必要な場合があります ●スマートフォンのファームウェアを最新の状態にしてください
AirPlayやMirroringが繋がらない、画面表示しない	<ul style="list-style-type: none"> ●Wi-Fi設定は正しいですか？ ●専用のアプリをダウンロードして使用していますか？ ●対応している機器ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ●スマートフォン側の設定の確認をしてください ●Mirroringを使用する場合、アプリをダウンロードする必要があります ●一部のスマートフォンには対応していない場合がありますので、ご利用の機器メーカーへお問い合わせください

本機で使用できるメディアについて

本機では、microSDカードにファイルを格納して、下記の音楽ファイルおよび映像ファイルを再生できます。

対応メディアについて

対応SD	SDHC (4GB~32GB)
ファイルシステム	FAT16/FAT32
スピードクラス	Class 10まで

再生できるファイルフォーマットについて

MUSIC (音楽)	.mp3
VIDEO (動画)	.mp4

注意

- DRM (デジタル著作権管理) 付きのファイルは再生できません。
- ファイルの作成方法によって、再生・表示ができない場合があります。
- ビットレートが高い場合、部分的に音飛びや音切れする場合があります。
- ノイズや故障の原因となるため、フォーマットの異なるファイルに上記の拡張子を付与しないでください。
- 音声および映像コーデックの組み合わせによって正しく再生できない場合があります。
- サンプリングレートやビットレート、量子化ビット数等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- プロファイルや対応解像度、フレームレート、ビットレート等により、拡張子が正しくても、全てのファイルが再生できるものではありません。
- ファイルにタグ情報が書き込まれている場合であっても正しく表示されない場合があります。
- ファイルのエンコードおよびライティングソフトにより、正しく再生および情報表示できない場合があります。
- ファイルの表示順序は、エンコードしたパソコンやアプリケーションにより、期待したものとは異なる場合があります。
- ファイルのデータサイズにより、再生時の動作が遅延する場合があります。
- 再生できないファイルの場合、リスト上に表示できません。
- microSD カードは全てのメーカーを保証しているわけではないため、認識しない場合があります。その場合は、microSD カードを交換してください。
- 非対応の拡張子ファイルを再生させると、本機の再生動作が不安定となり、期待した動作にならない場合があります。
- 解像度やフレームレートが対応しているファイルであっても、ファイルサイズやエンコード内容によっては正しく再生されない場合があります。
- 長時間のファイルは正しく再生されない場合があります。
- microSD カード内のデータは必ずバックアップをとってください。データ消失その他の損害が生じた場合、一切その責任を負い兼ねます。

仕様

本体仕様について

9インチポータブルディスプレイオーディオ

品番	MZ-924SC
ディスプレイ	9インチIPS
Apple CarPlay	○
Android Auto™	○
AirPlay	○
Mirroring	○
microSD	○(音楽/動画) ※4GB~32GB(Class 10)
Bluetooth	○(電話/音楽) ※Ver5.0
Wi-Fi	2.4GHz/5GHz
対応音楽データ形式	.mp3
対応動画データ形式	.mp4
AUX OUT(外部出力)	φ3.5mm(AUXケーブル変換ユニット付属)
対応言語	日本語、英語、中国語
使用電源	DC12V~24V入力 / 5V出力
内蔵スピーカー	最大出力1.5W×8Ω
本体消費電力	約0.5A
本体重量	約436g
本体サイズ	約223(W)×136(H)×20.5(D)mm
動作保証温度	-10℃~60℃
保存保証温度	-20℃~70℃
付属品	シガー電源アダプター(ケーブル約3.5m) 吸盤スタンド 吸盤プレート(3M製粘着シート付) AUXケーブル(約0.5m) AUXケーブル変換ユニット クッション材 クリーニングクロス ケーブルクランパー(3個) 脱落防止ストラップ 取扱説明書 保証書

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にてご注文ください
※本機の仕様および外観、ファームウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください

※最新のファームウェアにつきましては、ホームページにて公開いたします
ホームページアドレス : <https://innovativesale.co.jp>

Regeo

販売元：株式会社イノベティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

innovativesale.co.jp

お問い合わせはサービスセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027 (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～17:00

(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp